

税001	項目名	賦課徴収費
------	-----	-------

予算書項目	賦課事務費	ページ	35
-------	-------	-----	----

所 属 名	総務部税務・債権管理局 市民税課
-------	---------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	徴収費
目	賦課徴収費

(単位：千円)

補正前額	56,723
------	--------

要求額	△ 80
-----	------

総務部長段階査定額	△ 80
-----------	------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収金	0
その他	0

市長段階査定額	△ 80
---------	------

区 分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	△ 80
	計	△ 80

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 税制係 0857-30-8142	
【11次総の施策体系】 0003	
【事業の経過及び背景】 保健所開設から初めて迎えた令和2年度の確定申告を通じて、期間中の駐車場不足が明らかになった。 今年度正規職員が2名病気休職となっている状況を踏まえ、1名の会計年度任用職員を1か月早く配置する必要が生じた。 入札により、納入通知書の印刷経費を削減できたが、納入通知書の印刷とブックングが違う業者となったことにより、ブックング費用が増額となった。	
【事業の目的及び効果】 申告来場者の利便性を向上させるとともに、円滑・適正に賦課作業を進める。	
【事業の内容】 ●事業実績に伴う会計年度任用職員人件費の減額(△295千円) ●事務委託費の増額(31千円) ・特別徴収の当初納付書ブックング業務委託コストの増額 ●使用料及び賃借料の増額 ・確定申告期間の駐車場不足に対応するため、近隣駐車場のチケットを購入することによる借上費の増額(26千円) ・地方税共同機構との連携に必要な専用PCリース料の計上漏れによる増額(5千円) ●事業実績に伴う軽自動車税環境性能割事務取扱費負担金の増額(153千円)	

税002	項目名	土地評価事務費
------	-----	---------

予算書項目	評価事務費	ページ	35
-------	-------	-----	----

所 属 名	総務部税務・債権管理局 固定資産税課
-------	-----------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	徴収費
目	賦課徴収費

(単位：千円)

補正前額	30,164
------	--------

要求額	635
-----	-----

総務部長段階査定額	635
-----------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収金	0
その他	0

市長段階査定額	635
---------	-----

区 分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	635
	計	635

行財政改革課処理欄

事業の概要				
【問合せ先】 土地係 0857-30-8157				
【11次総の施策体系】 0003				
【事業の経過及び背景】 土地の価額は下落傾向を示す中で、固定資産税の税負担に対する納税者の関心が高まっており、課税資料である公図データの修正等作業は、適正課税の推進及び納税者への課税根拠の説明等にあたり、必要不可欠なものである。 今年度は国土調査及び法務局地図作成の対象筆が増加していることに伴い、更新する公図データも増加見込みになっているもの。				
【事業の目的及び効果】 令和3年中の登記異動等について公図の修正等業務を行い、令和4年度課税に向けてデータの更新を行う。				
【事業の内容】 委託業務により、公図データの更新を行う。				
(実績)				
	R3年度(見込)	R2年度	R元年度	H30年度
金額	4,839千円	3,850千円	2,338千円	3,357千円
筆数	7,973筆	5,486筆	3,673筆	6,503筆